

平成 30 年 5 月 18 日

## マツダ、「自動車用次世代液体燃料シンポジウム 2018」への参加について

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、「ひろしま自動車産学官連携推進会議(以下、ひろ自連)\*」のエネルギー専門部会活動および内燃機関専門部会活動の一環として、2018 年 6 月 13 日に開催される「自動車用次世代液体燃料シンポジウム 2018」に参加し、「ひろ自連」のメンバーとして活動の進捗について報告を行います。

本シンポジウムでは、進化する内燃機関の動向に加え、将来の自動車用エネルギーのひとつとして注目されている、バイオマスを由来とするカーボンニュートラルな液体燃料の持つ可能性とその実用化に向けた挑戦について、産官学それぞれの領域の専門家が解説を行います。

マツダは、昨年 8 月に発表した技術開発長期ビジョン「サステイナブル“Zoom-Zoom”宣言 2030」において、豊かで美しい地球と永続的に共存できる未来を築くことを掲げました。それを実現するためには、実用環境下での CO<sub>2</sub> 削減と、各地域における自動車のパワーソースの適性やエネルギー事情、電力の発電構成などを踏まえて、内燃機関や電動化技術を適材適所で展開するマルチソリューションが最適と考えています。本シンポジウムでは「Well-to-Wheel (燃料採掘から車両走行まで)」でのゼロ CO<sub>2</sub> に向けた、「ひろ自連」のエネルギー専門部会や内燃機関専門部会の取り組みと自動車用液体燃料や内燃機関の将来像についての報告を行います。

マツダは、クルマのライフサイクル全体を視野に入れ、「Well-to-Wheel」の考え方にもとづき、地球や社会と永続的に共存する自動車をより多くの人々に提供することを追求し、今後もさらなる省資源化や地球環境保護への貢献を目指してまいります。

### 【「自動車用次世代液体燃料シンポジウム 2018」の概要】

日時：2018 年 6 月 13 日(水) 13:20 ~ 17:00 (受付開始 12:20)

会場：TKP ガーデンシティ広島駅前大橋

主催：ひろしま自動車産学官連携推進会議

※プログラム、申込方法など

<https://www.hirojiren.org/iinkai-senmonbukai/エネルギー専門部会/>

\*「ひろしま自動車産学官連携推進会議」

■設置時期：平成 27 年 6 月 11 日

■目的：広島地域の自動車産業を活性化するための旗印として掲げた「2030 年産学官連携ビジョン」の着実な実現

■常任団体：ひろしま産業振興機構、マツダ株式会社、国立大学法人広島大学、中国経済産業局、広島県、広島市